沖縄県・がん患者さんのための療養場所ガイド8
久米島町編　掲載エリアマップ



はじめに

本書は、主に沖縄県島尻郡久米島町にお住まいの方々のために、琉球大学病院がんセンターが、関係者の協力を得て作成しました。

どなたでも、がんと告げられたときに、頭が真っ白になるような大きな衝撃を受けて、動揺するのは当然のことです。どこで診てもらったらよいのだろう、すぐに（沖縄）本島中南部の病院や、東京の大きな病院に行かなくては、と思ってしまうかもしれません。

しかし、がん医療は大病院だけで行っているものではありません。みなさんの地元の公立久米島病院（以下、久米島病院）で行えることもかなりあります。さらに、中南部の医療機関と久米島病院が連携することによって、より多くのがん医療を久米島町にお住まいのがん患者さんに提供できるようになっています。

そこで久米島町にお住まいの方々に、

（1）久米島町のがん医療の現状についての正確な情報

（2）お住まいの地域で、安心して質の高いがん医療が受けられること

をお伝えすることを目指して、本書を刊行しました。

2015年に久米島町で新たに診断されたがん（上皮内がんを含む）は53例（男性31例、女性22例）でした*。このことから、久米島町では毎年50名以上の方ががんと診断されていると推定されます。一生のうちに、2人に1人は何らかのがんにかかるといわれるほど、がんはすべての人にとって身近な病気です。

本書が、久米島町にお住まいのがん患者さんやそのご家族に少しでもお役に立てれば幸いです。

* 平成 30 年度沖縄県がん登録事業報告書